

令和3年度  
事業報告書



# 令和3年度事業報告書

## ～ 目 次 ～

○事業の取り組み及び実施状況 … P. 1

○実施事業ラインナップ（時系列） … P. 2

○実施事業の詳細

### I. 芸術文化鑑賞事業の開催並びに地域の文化活動の育成等

#### 【1】芸術文化鑑賞事業の開催

1. ベガ・ホール事業 … P. 6

2. ソリオホール事業 … P. 10

3. 宝塚文化創造館事業 … P. 11

#### 【2】地域の芸術文化活動の育成等

1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業 … P. 14

2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業 … P. 15

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供 … P. 20

【4】その他の事業 … P. 20

### II. 芸術文化施設の管理運営

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業 … P. 23

【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業 … P. 24

【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業

### III. その他の事業

【1】文化財団「友の会」 … P. 25

【2】その他 … P. 26

○公益財団法人宝塚市文化財団の概要 … P. 28

## ○事業の取り組み及び実施状況

令和3年度も昨年度に引き続きコロナ禍の影響を受けた1年であった。兵庫県下においては、年度が始まった4月5日からまん延防止等重点措置が実施され、以降、2回の緊急事態措置、4回のまん延防止等重点措置が翌年3月まで繰り返され、年度の約6割に当たる期間(211日間)において、何らかの措置が発令される状況となった。そのような中で当財団は引き続き感染防止対策と経営面の改善に取り組みながら、令和2年度に進度調整を行った事業を中心に再開し、「地域の文化芸術振興の推進母体」として、このコロナ禍の中で「文化の灯」が消えることが無いよう、地域の文化芸術活動の環境を守り、支えていくことに注力した。

まず、6月の緊急事態措置実施期間に重なった「第31回宝塚ベガ音楽コンクール」については、2年連続の中止とせず、予選の開催方法を映像審査に切り替えるとともに、ピアノ部門本選を9月、木管部門本選を10月に延期し、開催した。7月の「第36回宝塚国際合唱コンクール」も、例年の部門分けをせずにノンカテゴリー方式での1日開催で実施した。「宝塚市民合唱祭」「ベガメサイア」など、コロナ禍の影響を大きく受けた合唱分野の事業を感染防止対策やステージ進行などに創意工夫を盛り込み開催することができた。次に、10月から11月にかけて宝塚市立文化芸術センターで初めてとなる「第63回宝塚市展」「第30回宝塚芸術展」を開催した。また、本年度に10周年を迎えた宝塚文化創造館では、計画どおり10周年記念事業を実施した。できる限り事業を中止せずに取り組み、来場者やアーティストに喜ばれる一方で、コロナ禍前の来場者数までの回復には至っていない状況がある。市からの受託事業の「宝塚文化芸術活動創造支援事業」、市、市国際観光協会との共催事業である「TRAD(Takarazuka Relational Art Days)」では財団の持つノウハウやネットワークを活かし、文化芸術活動への支援や相談、オンラインイベントの開催、観光との連携など次につながる取り組みを行うことができた。

また、経営面では令和4年度からの財団運営の方向性を示す「第3次宝塚市文化財団中期振興ビジョン」を策定し、「周年記念事業準備資金(特定費用準備資金)」を設置。ARTS for the future!(コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)補助金、文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業補助金などを獲得し、雇用調整助成金なども得ながら文化芸術人材の雇用を維持し、財団の持続発展の基盤整備に努めた。

なお、宝塚市の新型コロナ対策への協力として、ソリオホールでのワクチン接種会場確保日は144日、接種実施日は60日であった。令和3年度の財団主催・共催事業数は約80件、延べ32,600人に参加、来場をいただいた。また、財団が管理運営している市文化施設3施設の使用件数は合計5,025件であった。総参加・来場者数はコロナ禍以前の約65%、使用件数は約80%に留まる。

令和3年度の事業重点方針と具体的な内容は次のとおりである。

### ○令和3年度事業重点方針

#### (1)「文化の灯を消すな」ウィズコロナ・アフターコロナに向けての取り組み

ベガ・ホール開館40周年事業「宮川彬良とアンサンブル・ベガ特別演奏会」を1年遅れて実施。オンライン配信では高校生以下の招待を企画した。電子チケット、配信、SNSによる情報発信などを推進し、施設では映像及び音声配信に必要な環境整備を行った。

#### (2)文化創造館10周年記念事業の実施

文化創造館10周年記念として「ノスタルジックコンサート」、「スペシャルイベント タカラヅカトーク&ライブ」などを華やかに開催。小・中学生を対象にロゴマークデザインを募集。76件の応募があり、その中から1点を選定した。完成した文化創造館ロゴは3月のたからんまつりでお披露目を行った。

#### (3)文化芸術振興の推進母体としての体制づくり

タカラティエ(友の会)に新設した協力会員(5,000円)40名。また、市民の文化芸術活動への支援として、後援、相談、情報提供などを行った。地域アーツカウンスルの情報収集に、今年度よりアーツカウンスルネットワークへオブザーバーとして参加した。

令和3年度開催事業ラインナップ(時系列) 4月～6月

※ (網掛けの事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した公演)

※参加者数にはライブ配信件数を含む

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
4/6	火	県西音楽科現役高校生による 第52回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	220	
4/10	土	第351回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	192	
4/11	日	宝塚少年少女合唱団第45回定期演奏会	ベガ・ホール	160	
4/22	木	シネマ イン ソリオ「人生フルーツ」	ソリオホール	217	※2回上映(116/101)
4/18	日	第53回合唱交歓会	ベガ・ホール	-	
5/15	土	宝塚市交響楽団 第67回定期演奏会	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	419	
5/21	金	ライブ イン ソリオ! vol.25	ソリオホール	-	※10/7に延期
5/22	土	宝塚学検定「合格者の集い」	ソリオホール	-	
6/5・6	土・日	第31回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門予選)	ベガ・ホール	-	※映像審査に変更
6/11～13	金～日	第31回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門予選)	ベガ・ホール	-	※映像審査に変更
6/18	金	第352回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	111	
6/19	土	活弁映画へようこそ!	文化創造館	70	
6/22	火	ベガにオーケストラがやってきた! Vol.10 ～神戸女学院大学音楽学部オーケストラin宝塚～	ベガ・ホール	182	
6/26	土	第31回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門本選)	ベガ・ホール	-	※9/3に延期
6/27	日	第31回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門本選)	ベガ・ホール	-	※10/4に延期
6/27	日	宝塚市吹奏楽団 第42回定期演奏会	三田市総合文化センター 郷の音ホール	-	
		すみれミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 735	4/25～5/11緊急事態宣言発出のため、臨時休館

4月～6月小計 2,306 (人)

令和3年度開催事業ラインナップ(時系列) 7月～9月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
7/3・4	土・日	歌劇シンポジウム タカラヅカトーク&ライブ	文化創造館	401	※3回公演(82/69/81) 配信(81/38/50)
7/8	木	シネマ イン ソリオ「おかあさんの被爆ピアノ」	ソリオホール	97	※2回上映(46/51)
7/12	月	学校コンサート	良元小学校	48	
7/13	火	幼稚園コンサート	丸橋幼稚園	36	
7/24	土	第36回宝塚国際室内合唱コンクール	ベガ・ホール	224	※会場157、配信67
7/30	金	ピアノのひみつを知ってみよう!	ベガ・ホール	240	※3回公演(74/82/84)
8/3	火	県西音楽科現役高校生による 第53回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	219	
8/14	土	第353回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	175	
8/14・15	土・日	第14回宝塚パワ祭	ソリオホール	319	※2回公演(145/174)
8/19	木	第20回宝塚ベガ学生ピアノコンクール予選	ベガ・ホール	-	※関係者のみ
8/20	金	第20回宝塚ベガ学生ピアノコンクール予選	ベガ・ホール		
8/21	土	こども寄席(宝塚こども落語教室・くらぶ 発表会)	ソリオホール	のべ 118	
8/21	土	ソリオ夏の落語会	ソリオホール	86	
		宝塚こども落語教室(全7回)	カルチャー・ソリオホール	74	7/17～8/21
8/28	土	劇団BIGMOUSE公演	ソリオホール	146	※2回公演(66/80)
9/3	金	第31回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門本選)	ベガ・ホール	-	※関係者のみ
9/4	土	シネマ イン ソリオ ①「風の谷のナウシカ」②「もののけ姫」	ソリオホール	132	※(① 69/② 63)
9/5	日	宝塚少年少女合唱団 秋のコンサート	ベガ・ホール	180	
9/20	月・祝	宝塚学検定セミナー①「合格への第一歩」	ソリオホール	111	※会場96、配信15
9/25・26	土・日	第66回宝塚いけばな展	ソリオホール	-	
9/30～	木	第23回宝塚市手工芸公募展	ソリオホール	のべ 848	会期9/30～10/3
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,274	7～9月

7月～9月小計 4,728 (人)

上半期合計 約 7,000 (人)

令和3年度開催事業ラインナップ(時系列) 10月～12月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
10/4	月	第31回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門本選)	ベガ・ホール	26	
10/7	木	ライブ イン ソリオ! vol.25	ソリオホール	135	※2回公演(73/47) 配信(11/4)
10/8	金	第354回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	174	
10/10	日	第20回宝塚ベガ学生ピアノコンクール本選	ベガ・ホール	-	※関係者のみ
10/17	日	宝塚市交響楽団 第68回定期演奏会	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	779	
10/23	土	シネマ クラシック ヒッチコック特集 ①バルカン超特急 ②レベッカ	文化創造館	55	※(①31/②24)
10/25	月	学校コンサート	末成小学校	60	
10/27	水	くらしの中のアート発見プロジェクトオンライントーク#1 「阪神間モダニズムとホームパーティー」	オンライン(ZOOM)	26	TRAD
10/29	金	いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール	144	
10/30～	土	第63回宝塚市展	文化芸術センター	のべ 7,273	会期10/30～11/9
11/4	木	林家染左の出前落語	宝塚第一小学校	177	
11/6	土	第54回宝塚市民合唱祭 レクチャーコンサート	ベガ・ホール	291	
11/10	水	美術ワークショップ	西山幼稚園	35	
11/13	土	宝塚ぼうさい劇場 with びっくり箱	文化創造館	のべ 400	
11/16	火	県西音楽科現役高校生による 第54回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	218	
11/19～	金	第22回宝塚映画祭	シネ・ビビア	1,051	11/19～11/25
11/20～	土	第30回宝塚芸術展	文化芸術センター	のべ 1,653	会期11/20～11/28
11/24	水	学校コンサート	小浜小学校	120	
11/28	日	宮川彬良とアンサンブル・ベガ特別公演	ベガ・ホール	453	※会場297、配信156
11/30	火	くらしの中のアート発見プロジェクト オンライントーク#2 「表現としての住み開き」	オンライン(ZOOM)	36	TRAD
12/1	水	学校コンサート	長尾小学校	200	
12/4	土	宝塚学検定セミナー 宝塚まち歩き「自然豊かな武田尾廃線敷を歩く」	宝塚市内(武田尾)	80	
12/5	日	タカラヅカ・ノスタルジックコンサート	文化創造館	130	
12/9	木	美術ワークショップ	長尾南幼稚園	30	
12/10	金	林家染左の出前落語	安倉北小学校	62	
12/11	土	第355回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	241	
12/11	土	サクソフォン&ピアノミニコンサート	宝塚ホテルロビー	305	TRAD「アートと泊まる プロジェクト」
12/12	日	第41回ベガメサイア	ベガ・ホール	171	※会場163、配信8
12/18・19	土・日	日本アートマネジメント学会 第23回全国大会 「アートの現場の知をつなぐ」	文化創造館	のべ 130	
12/21	火	県西音楽科現役高校生による 第55回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	215	
12/22	水	学校コンサート	宝塚小学校	132	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 2,904	10～12月

10月～12月小計 約 17,706 (人)

令和3年度開催事業ラインナップ(時系列) 1月～3月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
1/2	日	新春人形劇まつり	ホテル若水	のべ 96	TRAD「アートと泊まるプロジェクト」 ※3回実施
1/9	日	宝塚学検定セミナー②「検定受検集中講座」	ソリオホール	115	※会場97、配信18
1/11	火	くらしの中のアート発見プロジェクトオンライントーク#3 『『もてなし』から町の文脈を掘り起こす。ローカル流『おうち居酒屋』のススメ』	オンライン(ZOOM)	16	TRAD
1/13	木	シネマ イン ソリオ「心の傷を癒すということ」	ソリオホール	117	※2回上映(65/52)
1/22	土	いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール	124	
2/4	金	県西音楽科現役高校生による 第56回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	129	
2/12	土	第356回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	156	
2/13	日	宝塚市交響楽団 ベガ・バレンタイン ファミリーコンサート	ベガ・ホール	357	※2回公演(183/174)
2/18	金	落語ワークショップ	宝塚ワシントンホテル	19	TRAD「アートと泊まるプロジェクト」
2/18	金	宝塚ソリオ寄席	ソリオホール	173	
2/21	月	学校コンサート	安倉小学校	99	
2/24	木	シネマ イン ソリオ 「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」	ソリオホール	224	※2回上映(128/96)
2/27	日	宝塚市吹奏楽団 ファミリーコンサート	ベガ・ホール	256	※2回公演(123/133)
2/28	月	ベガ・ウィナーズコンサート	ベガ・ホール	160	
3/1	火	学校コンサート	丸橋小学校	72	
3/6	日	びっくり箱 Part.11	ソリオホール	のべ 232	
3/12	土	宝塚子ども落語くらぶ おさらい会	文化創造館	90	
3/13	日	ベガ ジュニア アンサンブル 14thコンサート	ベガ・ホール	87	
3/21	月・祝	第13回宝塚学検定	ソリオホール	170	
3/25	金	ミドルアーミーバンド チェンバーコンサート2022	ベガ・ホール	460	※2回公演(286/174)
3/26	土	第10回わくわく！そうぞう！たからんまつり	文化創造館 花のみち・さくら橋公園 文化芸術センター	のべ 3,000	
3/27	日	第10回わくわく！そうぞう！たからんまつり	文化創造館 花のみち・さくら橋公園 文化芸術センター		
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,766	1～3月

1月～3月小計 7,918 (人)

下半期合計 約 25,600 (人)

令和3年度合計 約 32,600 (人)

## ○事業実施の詳細（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

### I. 芸術文化鑑賞事業の開催並びに地域の文化活動の育成等

#### 【1】 芸術文化鑑賞事業の開催

音楽専用ホールのベガ・ホール、多目的ホールであるソリオホール、宝塚音楽学校旧校舎であり、“すみれミュージアム”をそなえた宝塚文化創造館の3拠点を中心に、それぞれの施設の特色を生かした事業を実施した。

新型コロナウイルスの感染対策をしながら公演を継続。併せてオンラインを活用し、文化芸術に触れる機会を提供した。

#### 1. ベガ・ホール事業

音楽専用ホールのベガ・ホールで開催する事業は、全国に発信し高い評価を得ている「宝塚ベガ音楽コンクール」「宝塚国際室内合唱コンクール」の2つのコンクールと、幅広い年齢層が参加できるコンサート、ホール所有のパイプオルガンやチェンバロを活用した取り組みを中心に実施した。

#### (1)「第31回宝塚ベガ音楽コンクール(ピアノ・木管部門)」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)全国各地の若い有能な演奏家の発掘と、「音楽のあるまち“宝塚”」にふさわしい音楽文化の発展向上を目指して開催。開催予定の6月に兵庫県に緊急事態宣言が発出されていたため、予選を映像審査に変更、本選は9月および10月に延期した。本選は、ピアノ部門は無観客、木管部門は有観客で開催、いずれも YouTube チャンネルで無料配信した。これまで市民参加の聴衆審査員や、遠方からの出場者の練習場所としてピアノを所有している一般家庭を募るなど、市民の協力を得て実施していたが、今回は感染予防のため中止した。



(時期)ピアノ部門 映像審査受付 6/1(火)～29(火) 映像審査結果発表 7/12(月)

本選 9/3(金)10:00

木管部門 映像審査受付(1次予選)6/1(火)～29(火) 映像審査結果発表 7/13(火)

(2次予選)7/13(火)～8/2(月) 映像審査結果発表 8/17(火)

本選 10/4(月)13:00

(入場料)一般1,000円(当日1,500円) (入場者数)本選(木管部門のみ)26人

(コンクール参加料)30,000円 (出場者数)198人(ピアノ79人/木管119人)

(主な受賞者)ピアノ部門第1位・兵庫県知事賞 佐川和牙(埼玉県志木市)

木管部門第1位・兵庫県知事賞 竹内久力(クラリネット/兵庫県明石市)

#### ○「宝塚ベガ音楽コンクール 1位入賞記念演奏会 ベガ・ウィナーズコンサート」(関連企画)

(概要)第31回宝塚ベガ音楽コンクールの、ピアノ・木管部門の1位入賞者による記念コンサート。1位入賞者を市民に広く紹介し、若い演奏家の今後の演奏活動のステップとなるコンサートとして実施。

(日時)2/28(月)19:00 (入場料)1,200円(当日1,500円) (入場者数)160人

(出演)佐川和牙(ピアノ)、竹内久力(クラリネット)

(プログラム)シューマン:謝肉祭 作品9、ドビュッシー(竹内久力 編曲):6つの古代墓碑から 第1～5曲

バーンスタイン:クラリネットとピアノのためのソナタ ほか



## ○「宝塚ベガ音楽コンクール入賞者の情報収集」(関連企画)

(概要)入賞者にベガ・ホールをキャリアの出発地と捉えてもらい、また、コンクール入賞者の演奏活動を支援するため、入賞者の活動を情報収集し、Twitterにて紹介した。

◇情報収集(時期)通年(内容)財団ホームページへの入賞者情報掲載

Twitter URL:[https://twitter.com/vega\\_concours](https://twitter.com/vega_concours)(掲載件数)54件

---

## (2)「第36回宝塚国際室内合唱コンクール」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)合唱の原点といえる“少人数による室内合唱”の普及、また、音楽を通じた国際交流の推進に資する目的で、昭和59年から開催している国際的にレベルの高いコンクール。今年度は、令和元年度に実施した予備審査を通過した国内合唱団の中から、参加希望のあった団体が参加。交歓会や前夜祭を含まない形式でコンクールを継続開催した。今回は部門を分けず、第1～3位および兵庫県知事賞、宝塚市教育長賞を決定した。舞台上では団員同士の距離を取り、マスクを着用して歌うなどの感染対策をとった上で実施した。

(日時)7/24(土)10:00

(入場料)3,000円(当日3,500円) 配信1,500円

(参加料)予備審査2,000円 コンクール参加料1人3,000円

(入場者数)157人(配信)67件(出場団体数)18団体

(コンクール審査結果)第1位:聖霊高等学校聖歌隊(愛知県)

第2位:Smile♪(福井県)

第3位:Ohta Laboratory(東京都)

※国内最高位に贈られる兵庫県知事賞および平均年齢が19歳

以下の団体のうちの最優秀団体に贈られる宝塚市教育長賞も聖霊高等学校聖歌隊が受賞。

※宝塚市長賞(出場合唱団員の平均年齢が60歳以上の団体のうちの最優秀団体)は該当なし。



---

## (3)コンサート事業

### ①「ピアノのひみつを知ってみよう！」

(概要)夏休み中に開催した親子対象のワークショップ型コンサート。2年ぶりの開催。前半はステージで解説し、後半は感染対策のため3カ所に分かれて、ピアノの下にもぐったり、弦にピンポン球を置いて震えを見てもらったりするワークショップを実施した。チケットは一般発売から3日で完売となり、関心の高さがうかがえた。

(日時)7/30(金)①10:30 ②13:00 ③15:30

(入場料)親子券1,200円、大人(高校生以上)1,000円、

子ども(3歳～中学生)500円(いずれも当日同額)、2歳以下入場無料

(入場者数)240人(①74/②82/③84)\*うち2歳以下は①12/②10/③14

(出演)須山由梨(ピアノ)、番匠守(調律師)、藤野直(司会・進行)

(プログラム)〈前半〉ドビュッシー:月の光、モーツァルト:トルコ行進曲、ピアノの鍵盤の仕組み解説 ほか

〈後半〉舞台上・ピアノ下もぐり体験、リハーサル室・弦の震え体験(ピンポン球)、

ロビー・調律師によるアクションモデルの体験

### ②ベガ・ホール開館40周年記念事業「宮川彬良とアンサンブル・ベガ 特別公演」

(概要)宮川彬良による編曲とトークで、クラシックファンだけでなく様々な層にアピールする魅力的なプログラムが好評のコンサート。1年遅れで開館40周年を祝った。託児サービス利用の家族に向け、終演後にホールで演奏を行ったほか、高校生以下の希望者を対象に、ライブ配信を無料でプレゼントするなど、次世代に向けた取り組みを行った。

(日時)11/28(日)14:00

(入場料)4,000円(当日4,500円) 配信1,500円

(入場者数)297人 (配信)36件、高校生以下無料配信120件

(出演)宮川彬良(音楽監督・ピアノ)、辻井淳、日比浩一(ヴァイオリン)、

馬淵昌子(ヴィオラ)、近藤浩志(チェロ)、新真二(コントラバス)、

鈴木豊人(クラリネット)、星野則雄(ファゴット)、池田重一(ホルン)

(プログラム)宮川彬良:僕らのインベンション(アンサンブル・ベガ版)\*初演

宮川泰・宮川彬良:宇宙戦艦ヤマト、

室内楽のためのモンタージュ ほか



### ③「第41回ベガメサイア」

(概要)公募による合唱団「ベガメサイアを唱う会」とソプラノソリストが、パイプオルガンの伴奏で、「闇の中での光、救い」をテーマに2曲を演奏した。合唱団は間隔を空けて歌うなど、感染防止対策をとった。

(日時)12/12(日)14:00

(入場料)2,500円(当日3,000円) 配信1,500円

(入場者数)163人 (配信)8件

(出演)高曲伸和(指揮)、松岡万希(ソプラノ)

岩佐智子(パイプオルガン)、ベガメサイアを唱う会(合唱)、東聖奈、木下未恵(トランペット)

(プログラム)木下牧子:混声合唱とパイプオルガンのための「光はここに」、ヘンデル:メサイアより抜粋



## (4)オルガン事業 (宝塚市特別指定管理事業)

### 「市民のためのオルガンコンサート」

(概要)ベガ・ホールの象徴であるパイプオルガンを活用した事業。気軽にベガ・ホールに足を運んでいただき、オルガン音楽に触れる機会を提供した。6回開催。

(入場料)800円(当日1,000円)

(日時)4/10(土)13:30 第351回「鳥の音、花の香、主をたたえ」(入場者数)192人

(出演)太宰まり(パイプオルガン)

(プログラム)パスクイーニ:トッカータとかっこうのスケルツォ ほか

(日時)6/18(金)13:30 第352回「ドイツとスペイン」(入場者数)111人

(出演)山本真希(パイプオルガン) (プログラム)カベソン:騎士の歌によるディフェレンシ阿斯 ほか

(日時)8/14(土)13:30 第353回「ソプラノとオルガンと」(入場者数)175人

(出演)久保田真矢(パイプオルガン) (プログラム)P.エスカンデ:Vox Humana(初演) ほか

(日時)10/8(金)13:30 第354回「祈りと希望」(入場者数)174人

(出演)前田直子(パイプオルガン) (プログラム)ヘンデル:ラルゴ(前田直子編曲) ほか

(日時)12/11(土)13:30 第355回「クリスマスと冬至〜風の対話」(入場者数)241人

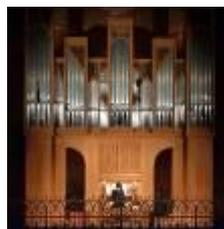
(出演)岩佐智子(パイプオルガン)、川崎貴久(尺八)

(プログラム)酒井多賀志:オルガンと尺八の為の対話 op.22 ほか

(日時)2/12(土)13:30 第356回「オルガンとヴィオラで巡る300年」(入場者数)156人

(出演)片桐聖子(パイプオルガン)、田代直子(ヴィオラ)

(プログラム)J.S.バッハ:ヴィオラ・ダ・ガンバ ソナタ ト長調 BWV1027 ほか



## (5)「いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート」

(概要)ホール所有のチェンバロを使用した演奏会。気軽に古楽器やバロック音楽の音色を楽しんでいただき、ホールを身近に感じることのできるコンサートを目指した。これまで平日開催だったが、1月には初めて土曜日に開催。親子での来場もあり、新たな客層にPRできた。

(入場料)1,000円(当日1,500円)

(日時)10/29(金)14:00 (入場者数)144人

(出演)中田聖子(チェンバロ)、河内知子(バロックヴァイオリン)

(プログラム)J.S.バッハ:ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ ト長調 BWV.1019 ほか

(日時)1/22(土)14:00「ドイツのチェンバロヒストリー」 (入場者数)124人

(出演)中田聖子(チェンバロ) (プログラム)ヨハン・アダム・ラインケン:組曲 イ短調 ほか



## (6)その他の提携/共催公演

(概要)国内外のアーティストによる上質な公演を実施し、ベガ・ホールのイメージアップ、ラインナップの充実を図る。また単独主催の他、教育機関、芸術団体、プロモーターなどと協働し、共催、提携公演を行った。

### ①「県西音楽科現役高校生によるティーンズ・フレッシュ・コンサート」

共催:県立西宮高等学校音楽科

(入場料)無料

第52回 (日時)4/6(火)14:30 (入場者数)220人

第53回 (日時)8/3(火)14:30 (入場者数)219人

第54回 (日時)11/16(火)14:30 (入場者数)218人

第55回 (日時)12/21(火)14:30 (入場者数)215人

第56回 (日時)2/4(金)14:30 (入場者数)129人



### ②「ベガにオーケストラがやってきた! Vol.10」

共催:神戸女学院大学音楽学部

(日時)6/22(火)18:30 (入場料)500円(当日600円) (入場者数)182人

(出演)松浦修、八木澤教司(指揮)、安川陽菜(ソプラノ)、影原真由美(メゾ・ソプラノ)、  
神戸女学院大学音楽学部オーケストラ

(プログラム)ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 作品95『新世界より』 ほか

### ③「ミドルアーミーバンド チェンバーコンサート 2022」

共催:陸上自衛隊中部方面音楽隊

(日時)3/25(金)①14:00 ②18:30

(入場料)無料 ※往復ハガキにて申込 (入場者数)①286人 ②174人

(出演)陸上自衛隊中部方面音楽隊によるアンサンブルメンバー

(プログラム)イベール:木管5重奏のための3つの小品 ほか

## 2. ソリオホール事業

ソリオホールで開催する事業は、日本の伝統芸能を中心とした「舞台公演」や、気軽に楽しめる映画会、心が踊るジャズライブなどを中心に計画している。「気軽」「わかりやすい」「はじめて」などをキーワードに「舞台芸術との最初の出会いの場所」をコンセプトに展開した。

### (1) 舞台公演

#### 「宝塚ソリオ寄席」

(概要)ソリオホールの恒例イベントとして定着した米朝一門5名による上方落語の寄席。日本の話芸である落語を生で楽しめる機会を身近なホールで提供した。年明けからの感染症拡大を受け、販売座席を約200席に制限して実施した。

(日時)2/18(金)18:00 (入場料)2,600円(当日3,000円) (入場者数)173人

(出演)桂南光、桂雀三郎、桂歌之助、桂小鯛、桂弥壱

### (2)「シネマ イン ソリオ」

(概要)気軽にソリオホールに足を運んでもらうきっかけづくりとして映画会を実施。木曜日を基本に上映。ソリオホールのラインナップの充実を図る。

(入場料)900円(当日1,100円)

回	上映日	上映作品	来場者数	監督・出演等
77	4/22(木)	「人生フルーツ」 (2016年)	217人 (①10:30/116 ②14:30/101)	監督:伏原健之 ナレーション:樹木希林
78	7/8(木)	「おかあさんの被爆ピアノ」 (2020年)	97人 (①10:30/46 ②14:30/51)	監督:五藤利弘 出演:佐野史郎、武藤十夢 ほか
79	9/4(土)	「風の谷のナウシカ」 (1984年) 「もののけ姫」(1997年)	132人 (①10:30/69 ②14:00/63)	監督:宮崎駿
80	1/13(木)	「心の傷を癒すということ」 (2020年)	117人 (①10:30/65 ②14:30/52) ※②は日本語字幕付き	総合演出:安達もじり 出演:柄本佑、尾野真千子 ほか
81	2/24(木)	「お終活 熟春! 人生、 百年時代の過ごし方」 (2021年)	224人 (①10:30/128 ②14:30/96) ※②は日本語字幕付き	脚本・監督:香月秀之 出演:水野勝、剛力彩芽 ほか

### (3)「ライブ イン ソリオ vol.25」

(概要)毎年恒例のライブ事業。今回は“アレンジを楽しむ”をテーマに、気軽にジャズを楽しむ機会を提供した。当初5月21日に開催を予定していたが、第4波による緊急事態宣言発出のため、10月に延期を決定。

(日時)10/7(木)①14:30 ②18:00

(入場料)2,500円(当日3,000円) 配信1,500円

(入場者数)120人(①73/②47) (配信)15件(①11/②4)

(出演)山内詩子(ボーカル)、中島教秀(ベース) ほか

(プログラム)明るい表通りで、Fly me to the moon ほか



---

#### (4) その他の提携/共催公演

##### ①「第14回宝塚パリ祭」

(概要) 宝塚歌劇『モン・パリ』の初演が日本のシャンソンの始まりであることにちなんだ、宝塚ならではのシャンソンコンサート。昨年は中止となったが、今年度は座席数を通常より減らして開催した。

共催: 宝塚シャンソン化計画

(日時) 8/14(土)・15(日) 両日 14:30 (入場料) 2,500円(当日3,000円)

(入場者数) 319人(14日 145人/15日 174人)

##### ②「負けない忘れない 3.11-ここから生まれる未来 びっくり箱 Part.11」

(概要) 子どもたちに演劇と出会う場をつくり、未来を切り開く原動力にしてほしいという思いで、関西のプロの舞台芸術創造団体とともに行うチャリティ公演。実行委員会形式で開催。

構成団体: 全国児童・青少年演劇協議会・関西ブロック、宝塚ふぁみりい劇場、(認定)宝塚NPOセンター、宝塚ミライキャンパス

(時期) 3/6(日) (入場料) 500円～1,000円 (入場者数) のべ232人

---

### 3. 宝塚文化創造館事業

宝塚文化創造館(宝塚音楽学校旧校舎)では、「歌劇の学び舎」として宝塚歌劇にまつわるイベントの他、新しい文化スポットとして地域と協働し、館前の公園を活用しつつ、宝塚市立手塚治虫記念館及び文化芸術センターとの協働を考慮しながら、「宝塚文化の創造」にふさわしい企画を展開した。

#### (1) 講堂ホールイベント

##### ①文化創造館開館10周年記念事業「タカラヅカ・ノスタルジックコンサート」

(概要) 宝塚歌劇OGが、「憧れのスターの名曲」をテーマに、宝塚歌劇のテーマ曲や懐かしの歌謡曲をトークとともに披露した。

(日時) 12/5(日) 14:00 (入場料) 一般4,500円(当日5,000円)

(入場者数) 130人

(構成・演出) 岡田敬二(宝塚歌劇団演出家、文化創造館名誉館長)

(出演) 瀬戸内美八、風さやか、桐さと実、優ひかり ほか



##### ②文化創造館開館10周年記念事業

###### 「スペシャルイベント タカラヅカトーク&ライブ」

(概要) 宝塚文化創造館10周年記念として、岡田敬二名誉館長の講演、ゲストを招いてトークショーとコンサートを実施した。ライブ配信も行った。

(日時) 7/3(土) ①14:00・4日(日) ②11:00 ③15:00

(入場料) 一般5,000円(当日5,500円) 配信4,000円

(入場者数) 232人(①82/②69/③81)

(配信) 169件(①81/②38/③50)

(出演) 岡田敬二、北翔海莉、美苑えりか、毬穂えりな、

崔勝貴(サクソフォン) ほか



### ③文化創造館開館10周年記念事業「活弁映画へようこそ！」

(概要)活弁士による名作無声映画の上映会。映画撮影所があった映画のまち・宝塚の思いを繋ぐ企画。2021年2月に肺炎で死去した活弁士・井上陽一を偲ぶドキュメンタリー映画の上映を合わせて行った。

(日時)6/19(土)14:00 (入場料)900円(当日1,200円)

(入場者数)70人 (出演)大森くみこ

(上映作品)「杉野兵曹長の妻」1931年/40分、「井上陽一の世界」2016年/46分



### ④文化創造館開館10周年記念事業「シネマ クラシック ヒッチコック特集」

(概要)今年度5回の実施となっていた「シネマ イン ソリオ」の顧客満足度UPのため、文化創造館でクラシックシネマを上映。ヒッチコック特集として、「バルカン超特急」と「レベッカ」を上映した。

(日時)10/23(土)①10:30「バルカン超特急」②14:00「レベッカ」(入場料)500円

(入場者数)55名(①31名/②24名)

### ⑤「宝塚ぼうさい劇場 with びっくり箱」(「ハートフル避難訓練コンサート」改め)

(概要)地元自治会と連携し、地域の防災意識を高めるため、3月に実施する「びっくり箱実行委員会」の協力を得て開催。人形劇途中の避難訓練、消防署による防災知識のレクチャーを実施したほか、実行委員会が公園や創造館で、防災に関するワークショップを行った。

(日時)11/13(土)11:00～15:30 (入場料)無料・人形劇のみ500円 (入場者数)のべ400人

(出演)人形劇団 京芸 (協力)宝塚ふぁみりい劇場、宝塚市西消防署 栄町出張所、宝塚ミライキャンパス

中止

### ⑥ワークショップ事業

(概要)宝塚歌劇団が持つスタッフワークのノウハウを学ぶワークショップ。小道具作成のワークショップを実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で講師派遣が難しく、中止となった。

### ⑦「宝塚あおぞらげきじょう」

(概要)「宝塚ぼうさい劇場 with びっくり箱」と合併し、公園と劇場で、子ども向けのステージとワークショップを実施した。

(日時)11/13(土)11:00～15:30

### ⑧「みんなでイベント体験！ イベントを創ろう」

(概要)市民が、文化創造館で開催されているワークショップや避難訓練コンサート等のイベント作りを体験しながら学び、協働できる体制をつくることを目的に開催。今年度は、インターネットを使ったイベントづくりをテーマに開催した。

(参加料)無料 (参加者数)のべ42名

(日時)9/18(土)13:00 (参加者数)10人「インターネットを使ったイベントについて考える その①」

9/25(土)13:00 (参加者数)10人「企画書を書いてみよう！ イベントをするために準備することとは？」

10/2(土)9:30 (参加者数)7人 イベント実習「宝塚から文化を考える勉強会」

10/9(土)13:00 (参加者数)7人「インターネットを使ったイベントについて考える その②」

10/10(日)13:00 (参加者数)8人「インターネットを使ったイベントについて考える その③」

## (2) 2階展示室 すみれミュージアム 企画展

(概要)歌劇の学び舎「宝塚音楽学校」と宝塚歌劇のミュージアム。宝塚音楽学校での予科生・本科生の2年間で追った写真や、授業で使用された教材の展示、普段見られない実際の授業風景などを映像で紹介するほか、舞台やテレビで活躍中の宝塚歌劇OGの卒業写真を見ることができる。宝友会等のOG会との連携によって、写真の収蔵数も増加している。令和3年度よりデジタルサイネージを導入。宝塚歌劇の公演ポスターの検索が可能となった。



企画展上映スペースでは120インチのスクリーンで歌劇に纏わる貴重な映像を見ることができるほか、企画にあわせた品々を展示した。また、ミュージアムグッズとして薔薇タオルハンカチを引き続き販売するほか、新たにオリジナルデザインのドリップバッグコーヒーを販売、ミュージアムのイメージと知名度アップに役立てた。

10月1日～3日は兵庫県阪神南県民センター主催の「阪神地域オープンミュージアム 無料開放 DAY」に参加し、多くの来場があった。

(開館) 通年 10:00～16:30 水曜・年末年始休館  
 (入場料) 一般300円、中高生200円、小人100円  
 (企画展) 街と宝塚歌劇～阪急沿線 駅ごとの風景～

(入場者数) ※招待を含む。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
293	128	314	407	385	482	1,379	953	572	555	234	977	6,679

### ○3館共通券「宝塚花のみち夢みるパス」の販売

(時期) 令和3年4月～令和4年1月

「宝塚歌劇の殿堂」、「手塚治虫記念館」、「すみれミュージアム」3館に入館できる共通チケットを1,000円で販売(一般料金は殿堂が500円、記念館700円)。宝塚市国際観光協会と連携し、JTB での「夢みるパス」の取り扱いも行った。相乗効果を図り、宝塚のまちを活性化させる取り組みとして実施した。

(販売枚数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計(枚)
12	1	15	4	6	4	6	161	8	16	233

(内 JTB 取り扱い分4枚)

## 【2】 地域の芸術文化活動の育成等

市民の日頃の文化活動の成果を披露できる「ハレの場」をより楽しいものになるよう演出・企画する。特に子ども達が文化芸術に参加できる機会を提供することを重点的に行う。文化芸術団体やアーティストとの緊密な連携により、宝塚市の文化力アップを図った。

### 1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業

#### (1)「第54回宝塚市民合唱祭 レクチャーコンサート」

(概要) 市内で活動する合唱団に発表の場を提供するとともに、合唱を通じての市民交流を図るため開催。今年度については、合唱による感染が危惧されることから、声楽家を招き、歌唱に関するレクチャーとコンサートを行った。宝塚合唱連盟と共催。

(日時) 11/6(土)14:00 (会場) ベガ・ホール

(入場料) 3,500円(当日4,000円) (入場者数) 291人

(出演) 男声フォレスト

(プログラム) レクチャー／基本発声や歌い方のコツなどの解説、コンサート／「イヨマンテの夜」「ヴォラーレ」ほか



#### 中止 (2)「宝塚伝統芸能フェスティバル」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) コロナウイルス感染症の影響により、開催延期。今後に向けて、事業の目的・内容を再度検討した。

#### 中 O「宝塚こどもいけばな教室」(関連企画)

(概要) 子ども達がいけばなを通じて、和文化に対する理解を深めることを目的として実施予定だったが、成果発表の場となる宝塚伝統芸能フェスティバルの中止に伴い、教室も中止した。

#### (3)「第63回宝塚市展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 日頃から芸術を愛好し、創作活動に励んでいる人々の作品を公募し、活動の成果発表を通じて市民文化活動の奨励となることを目的に開催。洋画、彫刻・立体造形、写真、デザイン、書、工芸、日本画の計7部門で実施。一般公募の作品のうち入賞・入選作品を展示。宝塚市立文化芸術センターに会場を移して初めて実施した。

(時期) 事前受付: 9/17(金)～10/8(金)

作品搬入: 10/21(木)～23(土) 審査: 10/24(日)

会期: 10/30(土)～11/9(火)

(会場) 文化芸術センター 1階サブギャラリー・キューブホール、2階メインギャラリー

(出品料) 2,000円 (出品者数) 463人 (入場料) 無料 (入場者数) のべ7,273人



#### (4)「第30回宝塚芸術展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 市民の芸術に対する関心を高め、その質的向上を図るため宝塚市文化連盟会員作家の作品を展示。宝塚市展と同じ7部門で開催。今回より初めて宝塚市文化芸術センター メインギャラリーで開催し、第30回を記念して、文化交流事業として姉妹都市・松江市からの招待作品12点も展示した。また、今回より会員から出品料を徴収した。





(時期)11/20(土)～28(日)\*24日(水)は除く (会場)文化芸術センター 2階メインギャラリー  
(出品料)2,000円 (出品者数)118人 (入場料)無料 (入場者数)のべ1,653人

## 2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業

### (1)「第13回宝塚学検定」

(概要)宝塚のまちの魅力を再発見し、故郷に対する理解や関心を深めてもらうことを目的として実施。セミナーとして講座、まち歩き等を実施し、検定の魅力を高めた。



(日時)3/21(月・祝)13:30 (会場)ソリオホール

(受検料)一般3,100円、大学生以下500円 (申込者数)181人

(受検者数)170人(博士81人、上級31人、中級27人、初級31人)

もの知りチーム決定戦参加7チーム(ファミリー1チーム、一般6チーム)

(合格基準)初・中級は70点以上、上級80点以上、博士85点以上(満点は100点)

合格者には認定証とピンバッジを進呈。小学生は50点以上、中学生は60点以上で「奨励賞」を授与。

(合格者数)167人(博士81人、上級31人、中級26人、初級29人)

### 中止 ○「合格者の集い」(関連企画)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。(9/20の検定セミナー時に最高得点者、チーム戦上位を表彰)

### ○宝塚学検定セミナー「宝塚まち歩き」(関連企画)

実際に宝塚のまちを歩いて理解を深める企画を実施し、受検者増を目指した。

#### 「自然豊かな武田尾廃線敷を歩く」

廃線跡に残る風情と豊かな自然を見ながら散策。旧駅跡地や温泉橋、長尾山第3トンネル、親水公園などを巡った。今回も昨年と同様に感染症対策のため、ルートマップを見ながら各自で歩く方法をとった。

(日時)12/4(土)10:00～12:00 (受付場所)JR 武田尾駅 バス停付近

(参加料)500円 高校生以下無料 (参加者数)80人 (ガイド)博士の会まち歩きグループ

### ○宝塚学検定セミナー「試験講座」(関連企画)

#### ①「合格への第一歩～ご当地検定と街の活性化～」

2020年に開局20年を迎えたエフエム宝塚と2021年に開館10年を迎えた宝塚文化創造館。それぞれが地域とともに歩んだ活動を検定とともに振り返り、これからの宝塚の街の活性化について、パネルディスカッションを行った。模擬試験も実施。

(日時)9/20(月・祝)13:30～16:00 (会場)ソリオホール

(参加料)500円 高校生以下無料 (入場者数)96人 (配信)15件

(出演)田辺真人(宝塚学検定委員長、宝塚大使)、岡田敬二(宝塚歌劇団演出家、文化創造館名誉館長)

樽井美帆(宝塚学検定教授、エフエム宝塚パーソナリティー)、山崎晴恵(宝塚市長)

#### ②「検定集中講座」

受検に向けた集中講座として、芸術・文化、歴史、自然の3分野の講座を行った。

(日時)1/9(日)11:00 (会場)ソリオホール

(参加料)500円 高校生以下無料 (入場者数)97人 (配信)18件

(講師)河内厚郎(文化プロデューサー)、直宮憲一(日本考古学協会会員)

足立勲(宝塚市自然保護協会顧問)

## (2)宝塚市文化団体連絡会共同開催事業

(概要)宝塚市内の文化団体による連絡会。団体同士の情報交換、つながりを強め、市文化政策への提言力を強める。また、加盟団体が協力して子どもを対象とした芸術文化の体験事業を開催するなど、さらなる地域文化の活性化と交流を図る。(活動時期)通年

(加盟団体)13団体 ※令和4年1月末現在

宝塚合唱連盟、宝塚いけばな協会、宝塚演奏家連盟、宝塚書道協会、宝塚美術協会、宝塚市手工芸協会、宝塚茶道協会、宝塚三曲協会、宝塚デザイン協会、宝塚日本画協会、宝塚写真協会、宝塚市民謡民舞連合会、宝塚市交響楽団

### ○共同開催事業「第10回わくわく！そうぞう！たからんまつり」

こどもたちが楽しく芸術に触れられるワークショップやコンサート、デモンストレーションを、加盟団体の会員が講師・出演者となって開催。花のみち自治会や兵庫日産自動車(株)宝塚北店の協力を得て、外部団体・出演者によるイベントも開催した。



ファッション作り

(日時)3/26(土)・27(日)両日 10:00～16:00

(会場)宝塚文化創造館、花のみち・さくら橋公園、文化芸術センター、手塚治虫記念館(協力)

(来場者数)のべ3,000人 (参加料)無料～500円

#### ○1階講堂

ガーデン(オープニング)コンサート(宝塚市交響楽団)【雨天会場変更】、オーケストラの仲間たち(宝塚市交響楽団)、ミュージカルバルーンショー【雨天会場変更】、楽しい小さなコンサート(演奏家連盟)

#### ○1階ロビー

展示クイズ(あなたの知らない電気自動車の世界・(協力)兵庫日産自動車(株)宝塚北店)

#### ○2階すみれミュージアム

無料開放 DAY

#### ○3階バレエ教室

いけばな教室(いけばな協会)、ミニお軸(書道協会)、楽しいカービング(手工芸協会)、木版アート(日本画協会)、缶バッジを作ろう(デザイン協会)、紙工作ワークショップ(老人福祉センター)

#### ○文化創造館駐車場

キッチンカー

#### ○花のみち・さくら橋公園

ダンボールで遊ぼう(ふぁみりい劇場)【雨天中止】、盆踊り和太鼓ワークショップ(民謡民舞連合会)、キッズダンスステージ、宝塚少年少女合唱団コンサート、吹奏楽コンサート(宝塚中学校吹奏楽部)

#### ○文化芸術センター キューブホール・おおやね広場・庭園

ファッション作り&パレード(美術協会)、小学生わくわく感動写真展(写真協会)、みっちゃん遊ぼう、あそびの広場(ふぁみりい劇場)、教えて写真の先生(写真協会)、ガラスにお絵かき(文化芸術センター)

#### ○手塚治虫記念館

木の掛け時計を作ろう(手塚治虫記念館)、オリジナル手ぬぐいを作ってみよう(手塚治虫記念館)

#### ○会場全体

スタンプラリー

### (3)アウトリーチ事業(アーティスト派遣による普及事業)

(概要)市民への文化芸術の普及を図るとともに、地域で活躍するアーティストの育成を目的として実施。また、宝塚の文化を担う子ども達が、文化施設の外、身近な学校などで文化芸術に触れる機会を作った。

#### ○学校、幼稚園・保育所へのアウトリーチ活動(学校コンサート・美術ワークショップ)

市内の小学校や幼稚園・保育所を対象に、身近な教室や体育館で生の演奏に触れる企画を提供した。令和2年度から新たに実施した幼稚園・保育所での美術分野のプログラムは、令和3年度も引き続き実施。学校との連携をさらに強化して実施希望校を募り、未来の宝塚の文化を担う子どもたちが、音楽や造形芸術の楽しさを体感できる機会を作った。



No.	日程	対象	出演者・内容	参加者数(人)
95	7/12(月)	良元小学校	菊央雄司(地歌三味線)、小林鈴純(尺八)	48
96	7/13(火)	丸橋幼稚園	らっばらそる(トランペット、クラリネット、ピアノ)	36
97	10/25(月)	末成小学校	三田智美(フルート)、角井智恵(マリンバ)	60
98	11/10(水)	西山幼稚園 逆瀬川保育所	大野良平(美術家)	35
99	11/24(水)	小浜小学校	横沢道治、木村和人(打楽器奏者)	120
100	12/1(水)	長尾小学校	横沢道治、木村和人(打楽器奏者)	200
101	12/9(木)	長尾南幼稚園	大野良平(美術家)	30
102	12/22(水)	宝塚小学校	Amuse Brass Ensemble(金管五重奏)	132
103	2/21(月)	安倉小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	99
104	3/1(火)	丸橋小学校	三田智美(フルート)、角井智恵(マリンバ)	72

#### ○学校アウトリーチ活動「林家染左の出前落語」(宝塚こども落語教室関連企画)

(出演)林家染左

No.	日程	会場	参加者数(人)
14	11/4(木)	宝塚第一小学校	177
15	12/10(金)	安倉北小学校	62

#### **中止** ○劇団BIGMOUSEによるアウトリーチ活動

福祉施設2カ所を訪問予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

#### **中止** ○「議場コンサート」

宝塚市議会の議場内にてコンサートを実施予定だったが中止した。

### (4)「宝塚こども落語教室&落語公演」

(概要)落語をきっかけに和文化に対する理解を深めることを目的として実施。昨年度は新型コロナウイルス感染症により中止したため、今回で14回目。最終回にはソリオホールで発表。発表会同日に講師を中心とした落語会も実施した。教室では検温、消毒とフェイスガードの使用、本番では楽屋での密集を避け、入場確認シートの記入をお願いするなどの対策をとって実施した。

(時期)7/17(土)～8/21(土) 全7回 (会場)ソリオカルチャー及びソリオホール(発表会)

(参加料)10,000円(発表会含む 全7回分) (参加対象)小学3年生～中学3年生

(参加者数)11人 (講師)林家染左、笑福亭智之介 ほか

◇発表会「こども寄席」

(日時)8/21(土) 第1部 10:00～11:15、第2部 15:00～16:30

(入場料)無料 (入場者数)のべ118人

(出演)宝塚こども落語教室参加者11名、宝塚こども落語くらぶメンバー7名

### ○落語公演「ソリオ夏の落語会」(関連企画)

(日時)8/21(土)13:00 (会場)ソリオホール

(入場料)一般1,600円(当日2,000円)、高校生以下800円(当日同額)

(入場者数)86人 (出演)林家染左、笑福亭智之介、ゲスト 桂三歩



### (再掲)○学校アウトリーチ活動「林家染左の出前落語」(関連企画)

(出演)林家染左

No.	日程	会場	参加者数(人)
14	11/4(木)	宝塚第一小学校	177
15	12/10(金)	安倉北小学校	62

### ○宝塚こども落語くらぶ (関連事業)

宝塚こども落語教室の卒業生を対象とした団体。年2回の発表会を中心に活動。

(練習日)第2土曜日 (会場)ソリオカルチャーほか

◇おさらい会 (日時)3/12(土)13:00 (入場者数)90人 (会場)宝塚文化創造館

## (5)「ベガ ジュニア アンサンブル」

(概要)子どもたちに演奏する楽しさを知ってもらい、合奏による協調性を育む目的で創設した弦楽アンサンブル。

3月に14回目となる演奏会を開催した。

(時期)通年 (会場)ベガ・ホール ほか (参加料)6,000円/月 (参加者数)6人

### ○14th コンサート

(日時)3/13(日)14:00 (会場)ベガ・ホール

(入場料)800円(当日1,000円) (入場者数)87人

(プログラム)メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 ハ短調 BWV Q3 ほか



## (6)「劇団BIGMOUSE」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)市民に演劇活動を通して表現する楽しさや達成感を知ってもらうとともに、世代を越えて1つの舞台を作り上げることを目的として8月に公演を開催。令和3年1月に上演した作品に、新たな場面とメンバーを加えた。

(時期)通年 稽古月2回日曜日 (会場)ソリオカルチャー ほか

(参加料)高校生以下500円/月、大学生以上1,500円/月

(参加者数)17人



## ○劇団BIGMOUSE公演「顛末！支笏湖殺人事件～聞こえますか？私が犯人です！～(再演)」

松山善三・原作「氷雪の門」より 脚本・演出:高波匠志

(日時)8/28(土)①11:00 ②15:00

(会場)ソリオホール (入場料)2,000円(当日2,400円) (入場者数)146人(①66/②80)

### 中止 (再掲)○アウトリーチ活動

福祉施設2カ所を訪問予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

## (7)「たからものピアノ(宝塚ストリートピアノプロジェクト)」(宝塚市文化振興委託事業)

(概要)誰もが自由に演奏できるピアノを公共の場に設置し、「音楽のあるまち“宝塚”」を発信するため、ソリオ宝塚にピアノを設置し、運用を開始した。

(開設時間)通年 10:00～17:00

(場所)ソリオ1メインプラザ



## (8)「TRAD(トラッド)〈Takarazuka Relational Art Days〉」

(概要)身近にある喜びや楽しみ、地域の魅力や文化を、アートを通してつむぎ、つなげる「TRAD」を共催。2回目となる本年度は、ホテルへのアーティスト派遣、オンラインセミナーやオンラインアンケートを中心に実行した。

主催:宝塚市国際観光協会、共催:宝塚市

### 「アートと泊まるプロジェクト」 ホテルへのアーティスト派遣 3件

・サクソフォン&ピアノミニコンサート

(日時)12/11(土)18:45 (会場)宝塚ホテルロビー (参加者数)305人

(出演)崔勝貴(サクソフォン)、佐々木英里奈(ピアノ)

・新春人形劇まつり

(日時)1/2(日)①14:00②16:00③20:00 (会場)ホテル若水 瑞兆の間 (参加者数)のべ96人

(出演)人形劇団クラルテ、人形劇団京芸

・落語鑑賞、落語ワークショップ

(日時)2/18(金)15:15 (会場)宝塚ワシントンホテル 聖天の間 (参加者数)19名

(出演)桂歌之助、桂弥彦

### 「宝塚暮らしの中のアート発見プロジェクト」

・オンライントーク(全3回)

#1「阪神間モダニズムとホームパーティー」 10/27(水) 20:00

ゲスト:三宅正弘(地域計画家)/聞き手:岩淵拓郎(編集者) (参加者数)26人

#2「表現としての住み開き」 11/30(火) 20:00

ゲスト:アサダワタル(文化活動家)/聞き手:岩淵拓郎(編集者) (参加者数)36人

#3「『もてなし』から町の文脈を掘り起こす。ローカル流『おうち居酒屋』のススメ」 1/11(火) 20:00

ゲスト:ヒラヤマヤスコ(編集者・料理家)、小池 潤(日本酒メディア編集長)/聞き手:乾隼人(編集者)

(参加者数)16人

・オンラインアンケートの実施(全4回)

・勉強会の開催「オープンアトリエ会議(仮称)」(全3回)

・記録冊子の製作「宝塚暮らしの中のアート発見プロジェクト 2021-2022」

A5 サイズ 48ページ 1,000部及びPDFファイル

## (9)「文化芸術活動創造支援事業」(宝塚市文化振興委託事業)

(概要) 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、文化芸術活動に制約があるなかで、インターネット等での公演のライブ配信や屋外コンサートなど、参加者同士の密を避け、「新しい生活様式」を取り入れた舞台芸術の発表等を行おうとする団体・個人に対して、技術的・専門的な支援を実施。オンライン配信や野外コンサートPA、デジタル展覧会などの支援を行った。

(説明会)8/14(土) 文化創造館 (個別相談)8月～12月 15件

(支援実施)5件 (実施時期)11月～3月

## 【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供

### ① 宝塚市文化財団サイトからの情報発信

財団の事業及び各施設の利用案内、貸館事業をわかりやすく紹介。Facebook や Twitter などの SNS を活用して、タイムリーな情報発信を行った。

※「ウェブサイト」の概要

サイト名:宝塚市文化財団 URL:<https://takarazuka-c.jp/>

サイト名:宝塚クリップ(宝塚イベント情報) URL:<https://t-clip.info/>

Facebook URL:<https://www.facebook.com/takarazukabunka/>

Twitter URL:[https://twitter.com/takaran\\_c](https://twitter.com/takaran_c)



### ② メールマガジンの定期的送信

財団の事業に関する情報を、より多くの市民に提供していくため、月1回の配信を実施。オンライン会員、U39会員、事業アンケート回答者ほかに、チケット発売情報や近々開催するイベントを案内した。

(送信件数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(件)
2,245	2,264	2,297	2,373	2,409	2,430	2,443	2,504	2,535	2,575	2,586	2,582	29,243

### ③ 地域文化情報誌「ウイズたからづか」への掲載

財団の事業を中心とする各種文化行事に関する情報を市民に提供していくため、情報誌「ウイズたからづか」(毎月15日・15,000部発行)誌面への掲載を行った。

### ④ イベントラインナップの市内各戸配布

財団の取り組みや事業に関する年間情報、文化施設の情報を市民に提供するため、「宝塚市文化財団イベントラインナップ」を作成(A4・4ページ・二つ折り。今年度はページを半分に減らして作成)。年1回3月末に、市内の全戸(106,825世帯)に配布するとともに、財団の事業の来場者にも配布した。(作成部数)113,000部

### ⑤ アンケートによるモニタリング

事業実施時に用紙と Google フォームを並行してアンケートを行い、満足度やニーズ等の把握につとめた。

## 【4】その他の事業

### (1)文化団体の育成支援(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)音楽及び舞台芸術の普及・振興と当該分野の裾野拡大を目的として、次の3団体の育成を図った。それぞれ定期演奏会などを実施した。

①宝塚市交響楽団 (練習日)土曜日 (練習会場)ベガ・ホール

・第67回定期演奏会 (日時)5/15(土)14:00

(会場)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール

(入場料)1,000円(当日同額) (入場者数)419人

・第68回定期演奏会 (日時)10/17(日)14:00

(会場)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール

(入場料)1,000円(当日同額) (入場者数)779人

・ベガ・バレンタイン ファミリーコンサート

(日時)2/13(日)①11:00 ②14:30 (会場)ベガ・ホール

(入場料)一般800円(当日1,000円)中学生以下500円(当日700円)

(入場者数)357人(①183/②174)

②宝塚市吹奏楽団 (練習日)土曜日 (練習場所)東公民館

中止

・第42回定期演奏会 (日時)6/27(日)16:30 (会場)三田市総合文化センター 郷の音ホール

(入場料)1,000円(当日1,300円)

・ファミリーコンサート (日時)2/27(日)①11:00 ②14:30 (会場)ベガ・ホール

(入場料)500円(当日700円) (入場者数)256人(①123/②133)

③宝塚少年少女合唱団 (練習日)日曜日 (練習会場)西公民館

・第45回定期演奏会 (日時)4/11(日)14:00 (会場)ベガ・ホール

(入場料)500円(当日同額) (入場者数)160人

・秋のコンサート (日時)9/5(日)13:30 (会場)ベガ・ホール

(入場料)500円(当日同額) (入場者数)180人



## (2)市民、文化団体との協働事業

中止

### ①「第53回合唱交歓会」

(概要)宝塚合唱連盟加盟団体が日頃の練習の成果を発表すると共に、合唱を通じた市民交流を目的として開催。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一般公開は行わず開催予定だったが、感染拡大のため中止。共催:宝塚合唱連盟

(日時)4/18(日)13:00 (会場)ベガ・ホール (入場料)無料

### ②「第20回宝塚ベガ学生ピアノコンクール」

(概要)宝塚ベガ音楽コンクールの年齢要件から外れている未就学児や小学生、中学生の部門も備えたピアノコンクール。宝塚演奏家連盟の結成20周年事業として平成14年に創設以後毎年実施され、今年度20回目。部門ごとに1位～3位を選出し、表彰状と賞品を贈呈。予選、本選とも新型コロナウイルス感染拡大のため、無観客で開催した。共催:宝塚演奏家連盟

(時期)予選 8/19(木)・20(金) 本選 10/10(日) (会場)ベガ・ホール (入場料)無料

中止

### ③「第66回宝塚いけばな展」

(概要)宝塚いけばな協会の会員による展覧会。わが国を代表する伝統文化の一つであるいけばなの普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供する。今回は新型コロナウイルス感染拡大のため、開催を中止した。

共催:宝塚いけばな協会

(時期)9/25(土)・26(日) (会場)ソリオホール (入場料)無料

#### ④「第23回宝塚市手工芸公募展」

(概要) 宝塚市手工芸協会による公募展。手工芸の普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供する。

共催: 宝塚市手工芸協会

(時期) 事前受付: 8/9(月)~28(土) 作品搬入: 9/27(月) 審査: 9/27(月)・28日(火)

会期: 9/30(木)~10/3(日)

(会場) ソリオホール (応募展数) 99点 (入場者数) のべ848人

#### ⑤「第22回宝塚映画祭」

(概要) かつて映画撮影所があった宝塚の映画文化の再生と創造を目指して開催。宝塚映画名作選など9作品を

上映するほか、「阪神間映画傑作選」として吉永小百合主演の2本を上映。さらに「新作プレミア上映」では、芦屋の学校給食をテーマに白羽弥仁監督が描く話題作『あしやのきゅうしょく』を、一般公開に先立ち上映した。

共催: 宝塚映画祭実行委員会

(時期) 11/19(金)~25(木) (会場) シネ・ピピア

(入場料) 1回券: 前売1,000円(当日一般1,200円、学生・シニア1,100円) 3回券: 2,700円(前売のみ)

(入場者数) 1,051人

#### ⑥日本アートマネジメント学会 第23回全国大会(宝塚)「アートの現場の知をつなぐ」

(概要) 芸術文化のマネジメントに関する研究を行い、芸術文化にかかわる地域活動の発展に資することを目的

として全国のアートマネジメント研究者や実践者が一堂に会した。コロナ禍の中、対面とオンラインのハイブリッドで開催。宝塚のまちに関するトークセッションのほか、研究発表や実践報告が行われた。

共催: 日本アートマネジメント学会

・トークセッション「街のらしさ」を週末アートマネジメントが創る ～ブランドシティ宝塚～

登壇者: 奥田達郎/近藤修平/竹本祥乃/平野弥生/向井務

・アートマネジメント学会賞表彰式/アートマネジメント学生学会

・分科会発表: 計23件(研究発表13件、実践報告10件)

(時期) 12/18(土)・19(日) (会場) 宝塚文化創造館

(参加者数) のべ130人 (オンライン参加 36人)

#### ⑦「みんなのたからづかマチ文庫」

(概要) わが町の歴史や文化を、パーソナルな視点で捉えた小さな物語の集合体としてアーカイブし、丸ごと後世

に伝えていこうとする取組である「みんなのたからづかマチ文庫」。今年度は毎年3月に開催する「びっくり箱」記録冊子作成の支援を行い、マチ文庫へ収蔵した。

(時期) 通年 (会場) 中央図書館

(収蔵冊子) 「びっくり箱10年の記録」 A5 サイズ 48ページ

#### ○(協力事業)「第10回宝塚現代美術てん・てん 2021」

(概要) 宝塚や阪神間で活躍する約50名の現代美術作家が出品。文化創造館では、美術家の太田三郎を招い

たトークイベントと、隣接する花のみち・さくら橋公園でパフォーマンス大会やワークショップを開催した。

主催: TAP 宝塚アートプロジェクト実行委員会

(時期) 10/29(金)~11/7(日) (会場) 宝塚文化創造館、文化芸術センター、国際・文化センター ほか

(入場料) 無料 (入場者数) のべ400人(文化創造館会場のみ)



## II. 芸術文化施設の管理運営

下記施設の指定管理者として管理運営事業を実施する。  
(指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日)

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月25日～5月11日まで3施設とも臨時休館期間とした。

### 【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業

昭和55年8月開館の音楽専用ホール(座席数372)。舞台正面のパイプオルガン、スタインウェイやベーゼンドルファーなど4台のグランドピアノ、チェンバロを備えており、音響の素晴らしさには定評がある。市民による演奏会や、市や財団による主催事業が数多く行なわれ、宝塚の音楽文化の振興・向上の拠点である。

(開館)通年 9:00～22:00 水曜・年末年始休館



○使用状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)	【参考】(%) 前年度利用率
ホール	296	270	385	243	525	90.0	64.8	83.1

(ホール附帯の地階会議室) ※主にホールの控室として貸出。

リハーサル室 (大会議室)	296	289	73	71	134	24.6	15.5	15.4
会議室(中会議室)	296	289	135	127	231	43.9	26.6	35.0
控室1(小会議室2)	296	289	119	112	245	38.8	28.3	28.2
控室2(小会議室2)	296	289	89	88	190	30.4	21.9	22.0
会議室合計	1,184	1,156	416	398	800	34.4	23.1	25.1

#### ○マイレスタイムの活用

平成21年度に運用を開始したマイレスタイム。ホールの響きを体感していただくため、ホールの空き時間を利用し、1時間単位で練習利用を行うことができる。学生料金を設定し、若手演奏家への支援と将来の貸館利用促進目的として実施した。

(利用件数)173件(令和4年3月末現在)

#### ○1st コンサートサポートプランの実施

若手演奏家サポートプランを実施し、演奏家の支援と貸館利用促進を図った。

(利用件数)3件(令和4年3月末現在)

## 【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業

平成5年4月開館。昇降可能な舞台・客席を備えた多目的ホール(座席数約300)と、和室、レッスンルームなど様々な用途の会議室を7つ備える。宝塚駅から近く利便性が高いことから、演劇や演奏会をはじめ、定期的なカルチャー教室など様々な目的に利用されている。

(開館)通年 9:00～22:00 年末年始のみ休館

○使用状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)



使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)	【参考】(%) 前年度利用率
ホール	342	315	222	209	521	66.3	55.1	41.0
301(カルチャー)	314	308	372	253	439	82.1	47.5	89.9
302	314	308	339	232	356	75.3	38.5	80.8
303	314	308	321	228	355	74.0	38.4	83.4
304	314	308	603	299	629	97.1	68.1	91.5
305	314	308	548	294	579	95.5	62.7	93.2
306	314	308	288	203	344	65.9	37.2	59.4
307	314	308	376	255	514	82.8	55.6	81.4
カルチャー小計	2,198	2,156	2,847	1,764	3,216	81.8	49.7	82.8
ソリオホール合計	2,540	2,471	3,069	1,973	3,737	79.8	50.4	78.0
ソリオホール会議室1	342	342	175	153	298	44.7	29.0	31.6
ソリオホール会議室2	342	342	161	150	278	43.9	27.1	30.3
ソリオホール会議室小計	684	684	336	303	576	44.3	28.1	30.9
総合計	3,224	3,155	3,405	2,276	4,313	72.1	45.6	68.4

## 【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業

永く宝塚音楽学校として利用された建物を、舞台芸術を中心とした文化活動の振興・集客に活用。1階に講堂ホール(約180席設置可能)、2階に宝塚音楽学校と宝塚歌劇の常設展示室、3階にレッスンルーム2部屋を備える。令和3年度は、開館10周年を記念して、小中学生からロゴマーク案を募集し、決定した(監修:中辻悦子さん)。

(開館)通年 9:30～21:30 水曜・年末年始休館

○使用状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)



室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)※	【参考】(%) 前年度利用率
ホール(講堂)	295	292	164	162	418	55.5	47.7	29.1
バレエ教室	295	295	673	280	2,246	94.9	63.4	92.0
日舞教室	295	295	398	242	1,483	82.0	41.9	76.2
教室合計	590	590	1,071	522	3,729	88.5	52.7	84.1

※バレエ・日舞教室の使用は1時間単位のため、稼働率はD/(A'×12)で算出

### Ⅲ. その他の事業

#### 【1】文化財団「友の会」(愛称：タカラティエ)

文化財団の事業に共感し、支援いただく制度として「友の会」を設置。

会員向けインターネット予約・割引購入をはじめとした特典や、会費の一部が芸術普及活動等に活用されることなどを周知し、新規会員獲得を図った。お客様の利便性向上のため、チケット票券管理システムを更新し、インターネットからの年会費の支払いが可能となった。

##### ○友の会会員

##### 1. 個人会員 ※令和4年3月末現在

一般会員	970人
協力会員	40人



##### 2. 賛助会員(法人) ※令和4年3月末現在

賛助会員	33団体	51口
------	------	-----

3. 会費 年会費(個人会員)一般会員2,000円、協力会員5,000円、賛助会員1口10,000円

4. 会員期間 入会月から1年間(継続して入会した場合は、財団催事等で使える優待券を進呈)

##### 5. 特典

##### 〈個人会員〉

- ①情報誌(ウイズたからづか)の毎月送付。
- ②文化財団が主催する事業について1人2枚まで優待割引。
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤継続入会者に、文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(500円相当)

##### 〈賛助会員〉

- ①情報誌(ウイズたからづか)の毎月送付。(賛助会員は5部)
- ②文化財団が主催する事業について1口につき10枚まで優待割引。
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(1口につき3,000円相当、継続入会の場合はさらに1,500円相当を進呈)
- ⑥文化財団の支援者としてプログラム等に名前を記載。

---

## 【2】その他

---

### (1) 市民ボランティア団体 Face to Face との連携

平成20年に、コンサート等イベントに関わりたい市民が中心になって立ち上げたボランティア団体「Face to Face (FTF)」。

結成以来、財団主催イベントの受付や場内案内、アナウンス等で協力していただき、来場者の目線によるきめ細やかな気配りや対応で来場者からも好評であり、ホールのイメージアップにつながっている。

また、財団職員との連絡会を定期的実施して、事業への意見や提案を出していただき、意思の疎通を図るとともに、共に接客に対する研鑽を重ねた。

(FTFメンバー) 35人(令和4年3月末現在)



---

### (2) 託児サービスの実施

子育て世代の来場を促進するため、平成24年度より実施。未就学児が入場できない催しにおいて利用者を募った。今年度もコロナ禍のため、感染症対策をとって実施した。

(託児利用料) 1人あたり2,000円 (導入事業) 15事業 (利用実績) 1事業、3人

---

### (3) 財団イメージキャラクター「たからん」の活用

平成24年度に誕生した財団イメージキャラクター「たからん」のイラストをPRに活用。「たからん」によるツイートとして、財団公式 Twitter を更新。さらなる財団の知名度アップを図った。コロナ禍により、令和3年度は着ぐるみの登場は中止した。

Twitter アカウント @takaran\_c



---

### (4) チケット会員

オンラインでのチケット購入のために登録いただいたオンライン会員と、18歳から39歳までが対象の U(アンダー)39チケット会員があり、平成27年度より導入した「U39チケット」では、対象公演のチケットを半額で購入可能(20席限定・先着順・ネット予約のみ)。仕事や家事・育児で忙しい世代に文化事業への参加を促した。

(オンライン会員数) 3,284人 (U39チケット会員数) 508人 (いずれも令和4年3月末現在)

---

### (5) 後援名義の使用許可

地域芸術文化活動の活発な展開を促す一助として、地域の芸術文化団体等からの申請に基づき、その主催する催しに宝塚市文化財団の後援名義使用を承諾し、PR協力等を行った。今年度よりネットからの申請も始めた。催し当日には財団からお祝いのメッセージを送った。

(使用許可件数) 34件 (うち中止1件、延期3件) (情報誌掲載) 11件

---

### (6) 文化事業への寄付募集(芸術文化基金)

地域文化の発展・向上を願う個人や企業からの寄付金を募り、文化事業のために活用。使途や目的を「見える化」するため、「芸術文化基金」を見直し、読み終えた本・DVD の提供によって文化財団への募金が行える「宝塚市文化財団古本募金」を平成30年12月から開始。これにより寄付件数が増加した。

令和3年度は大和証券株式会社、株式会社池田泉州銀行、三井不動産リアルティ株式会社、金井重要工業株式会社ほかからの寄付をいただいた。

(寄付額) 988,951円 (件数) 法人11件、個人59件、古本募金168件 合計238件

---

### **(7) 顕彰制度「宝塚文化アワード(仮)」の準備**

「宝塚市内の文化芸術の普及・向上に広く寄与した事業(イベント)や事業への支援者」を対象にした顕彰制度「宝塚文化アワード(仮)」。引き続きコロナ禍により設立時期の進捗調整を行った。

---

### **(8) 観光・商工との連携事業**

宝塚市文化財団主催ソリオホール公演のチケット半券提示割引、「たからものピアノ」ストリートピアノのソリオ1メインプラザへの設置、TRAD「アートと泊まるプロジェクト」 ホテルへのアーティスト派遣など事業で連携を行った。

## ○令和3年度事業報告書 公益財団法人宝塚市文化財団の概要

### 1.法人の概況

(1)名称 公益財団法人宝塚市文化財団

(設立時名称は財団法人宝塚市文化財団。平成24年4月に公益財団法人に移行)

(2)設立年月日 平成6年4月1日

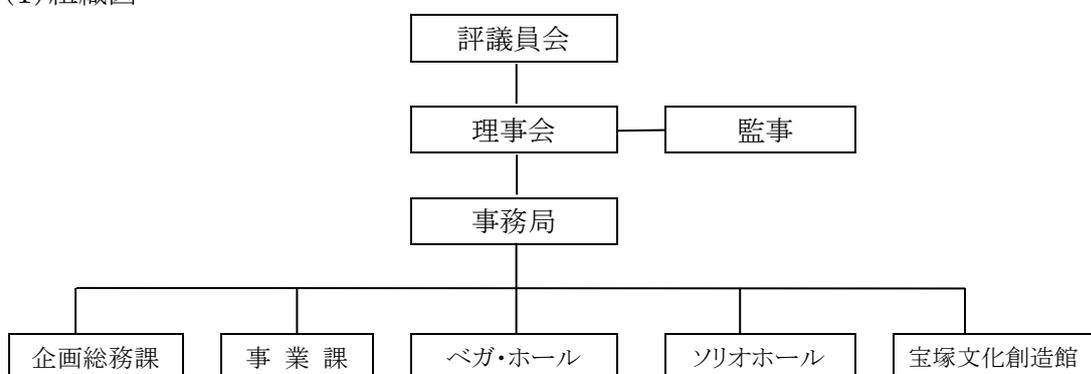
(3)主たる事務所 宝塚市栄町2丁目1番1号 ソリオ1の3階

(4)法人の目的

この法人は、地域住民の自主的な参加を得て、地域の文化活動の振興に資する事業を行うとともに、地域住民にすぐれた芸術文化を提供し、もって地域文化の創造及び発展に寄与することを目的とする。(定款第3条)

### 2.組織について \*令和4年3月末現在

(1)組織図



(2)事務局について

職員数 28人(2課3施設合計/臨時職員12人含む)

(3)役員等について

評議員 11人(うち常勤0人)、理事 11人(うち常勤1人)、監事 2人(うち常勤0人)

評議員	足立 勲	理事長	山崎 之嗣
評議員	川合 眞一郎	副理事長	岡田 敬二
評議員	小早川 優	常務理事	山本 寛
評議員	幣原 幹子(蘭江)	理事	秋山 文子
評議員	新谷 俊廣	理事	大野 良平
評議員	中野 武	理事	岡本 直也
評議員	藤井 達矢	理事	河内 厚郎
評議員	政処 剛史	理事	中辻 悦子
評議員	三木 章雄	理事	本山 秀毅
評議員	安田(斉藤)言子	理事	矢野 浩臣
評議員	若林 成幸	理事	山口 誠一
		監事	岡 朋子
		監事	福間 則博

### 3.評議員会等の開催について

#### (1)評議員会

	開催日時	主な決議事項等
第1回	令和3年6月25日(金) 13:30開始	令和2年度決算報告の承認について 令和3年度第1回理事会の決議内容について(報告) 令和2年度事業報告について(報告) 宝塚市文化財団第3次中期振興ビジョンについて(報告)
第2回	令和4年3月25日(金) 13:30開始	評議員の補欠の選任について 宝塚市文化財団第3次中期振興ビジョンについて(報告) 特定費用準備資金の計画について(報告) 令和4年度事業計画及び収支予算について(報告)

#### (2)理事会

	開催日時	主な決議事項等
第1回	令和3年6月7日(月) 13:30開始	令和2年度事業報告及び決算報告について 定時評議員会の招集について 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について(報告) 宝塚市文化財団第3次中期振興ビジョンについて(報告)
第2回	令和4年3月8日(火) 13:30開始	宝塚市文化財団第3次中期振興ビジョンについて 特定費用準備資金及び資産取得資金取扱規程の制定について 特定費用準備資金の設置について(計画説明) 令和4年度事業計画及び収支予算について 評議員会の招集について 県による公益法人検査の結果について(報告) 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について(報告)

#### (3)決算監査

開催日時	主な内容
令和3年5月24日(月)	監事2名による令和2年度決算監査

#### (4)その他

開催日時	主な内容
令和3年10月2日(土)	文化から宝塚を考える勉強会 (文化創造館) 講師:松本茂章(県立静岡文化芸術大学文化政策学部教授) 参加者数:会場38人、オンライン配信36件